

■ 塗装部分のメンテナンス

天然の木を使った製品のため、すべての窓の木目は異なります。また、木製品には定期的なお手入れが必要です。お手入れをしていただく事で、天然木の質感や木が齢を重ねていく事での味わいを、長くお楽しみいただけます。お手入れを怠ると、かさつき・割れ・剥離等を起こしやすくなります。また、日当たりが悪く多湿な場所等カビの生えやすい場所に設置されている場合は、防カビの処理をしていただく事をお勧め致します。気象条件、湿度、設置場所によって経年変化の程度や状況は異なり、それに伴うお手入れの頻度も異なります。

● 施工業者様が現場で塗装された窓を使用している場合

塗料品名の取扱い説明書に従ってください。

塗装の塗り足しや再塗装の目安は施工業者様までお問い合わせ下さい。

● メーカーステイン（木目の見える半透明な）塗装品

メーカーが使用している塗料は海外製品のため、同一製品の入手は不可能となります。お手入れの際はステイン系木材保護塗料を使用して下さい。塗装手順の概要を記します。手順の詳細は採用された塗料メーカーの取扱い方法に則して下さい。※再塗装をご希望される場合は、塗装業者様にご相談下さい。

■ 塗装面（塗膜）がかさついている、日焼けと紫外線で色あせている、軽微な割れ程度の場合

- ①表面はホコリやチリで汚れています。目の細かいサンドペーパー等で軽くこすります。
カビ等はこの時点でしっかりと取り除いて下さい。
- ②表面がきれいになったら塗料を塗布した布や刷毛で、木部に塗り足して下さい。
※防腐、防カビ、塗料との併用をお勧め致します。
- ③乾燥と二度塗り三度塗りを繰り返すと、より耐候性を増すことができます。

■ 塗装面（塗膜）が割れ、剥離を起こしている場合

- ①塗料メーカー取扱いのリムーバーを使用して、塗膜を取り除きます。
カビや汚れが取れない場合は、漂白剤も使用して汚れはしっかりと取り除いて下さい。
- ②表面がきれいになったら塗料を塗布した布や刷毛で、木部に塗って下さい。
※防腐、防カビ、塗料との併用をお勧め致します。
- ③乾燥と二度塗り三度塗りを繰り返すと、より耐候性を増すことができます。

■ 再塗装をご希望の場合

建設業者までお問い合わせください。

高性能木製三層ガラス引き戸

Sliding Door GSD series

取付施工マニュアル



GADELIUS

Established 1890

もくじ

- | | | | |
|---------------|--------|---------------|-----------|
| ■ 使用上の注意事項 | ・・・ P1 | ■ 障子の取り外し | ・・・ P5,P6 |
| ■ 納品時のご注意とお願い | ・・・ P2 | ■ ガラスの取り外し | ・・・ P7 |
| ■ 現場搬入時のご注意 | ・・・ P2 | ■ アルミ水切りの交換方法 | ・・・ P7 |
| ■ 取付施工要領 | ・・・ P3 | ■ ハンドルの交換 | ・・・ P8 |
| ■ 建て付けの調整方法 | ・・・ P3 | ■ サムターンの取り外し | ・・・ P8 |
| ■ 寸法表 | ・・・ P4 | ■ ガスケット取付図 | ・・・ P9 |
| ■ 参考納まり図 | ・・・ P4 | ■ 部品構成図 | ・・・ P10 |

日本総代理店 販売・保証・お客様ご相談窓口

GADELIUS
Established 1890

2019.03.01.WY


ガデリウス・インダストリー株式会社 LEH建材事業部

〒107-0052 東京都港区赤坂 7-1-1 青山安田ビル 4F	TEL.03-5414-8762	FAX.03-5414-8755
〒065-0024 札幌市東区北 24 条東 15-4-10 第二日弘ビル	TEL.011-743-7710	FAX.011-743-7721
〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー10F CROSSCOOP内	TEL.022-209-5440	FAX.022-774-1636
〒650-0001 神戸市中央区加納町 4-4-17 ニッセイ三宮ビル	TEL.078-331-6574	FAX.078-331-6582
〒810-0013 福岡市中央区大宮 1-4-34 五常物産ビル	TEL.092-522-2883	FAX.092-522-2895

■ 使用上の注意事項

※本窓を使用する上で以下の注意事項を必ずお守り下さい。


警告



※取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定されるか、軽症又は物的損害が高い事を示しています。

- 開閉部分に手や指などをはさまないようにご注意ください。
開閉操作を行う時は、必ずハンドル(ノブ)をしっかり掴んでゆっくり行ってください。
- 強風時は必ず窓を閉め、ロックをしてください。
窓を開けたままにすると、突風等で窓が急激に閉じ、手や指などがはさまれ骨折などの危険があります。
- 万一ガラスが破損(ヒビ割れ)した場合、ガラスの破片の取り扱いには十分ご注意ください。
手や指等を怪我する危険があります。
- 窓はゆっくり開閉してください。
窓を開閉する際、机や台にのって開けたり、無理に外側に押し出すと、回転の反動により体をとられ、屋外へ放り出される危険があります。
- 回転窓を開放して使用する場合、小さなお子様がいるご家庭では、必ずチャイルドロックの掛かった状態、ドレーキップ窓の場合は、内倒しポジションに限定し使用してください。
障子が大きく開いた状態またはロックされていない状態で使用しますと、お子様の落下事故の原因となり大変危険です。
- 金具等で手を切ったり指をはさんだりしないよう、十分気をつけてください。
- 窓木部は、定期的なメンテナンスと点検が必ず必要です。(P11参照)
メンテナンスを怠るとカビ、汚れ、ほこり、塗装落ちが発生するだけでなく、木部のヒビや割れ、集成材の剥離、金物変形等を原因とする窓脱落の危険があります。開閉に不具合等がある場合、使用せず、施工業者にご相談ください。

注意



※取り扱いを誤った場合、使用者が重症を負う可能性は少ないが、障害を負う危険が想定されるか、物的損害のみの発生が想定される事を示しています。

- 窓の障子が施錠(ロック)されている状態の時は、無理に開閉しないでください。
窓本体、金具・ハンドルなどの破損の原因となります。
- 窓本体は、分解や改造をしないでください。
- 開閉方向以外の無理な開け方はしないでください。
窓本体の開閉不良または破損の原因となります。
- 窓のハンドルや丁番取付ビスやその他金具の固定ビスに緩みが生じていないか定期的に点検してください。緩んでいた場合は、ビスを締め直してください。

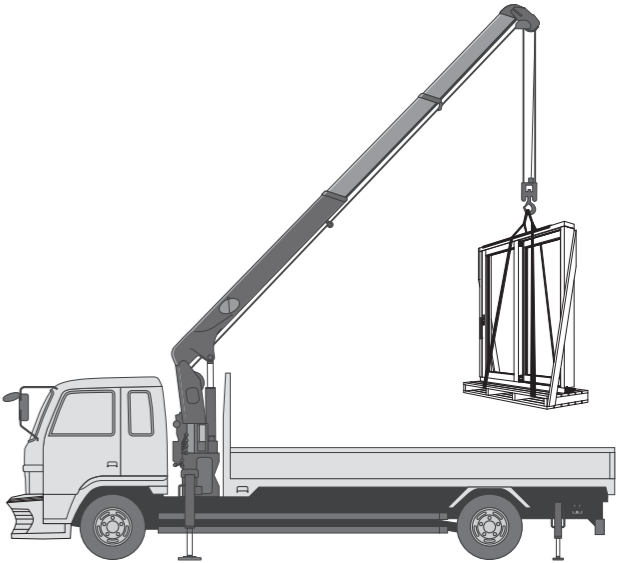
■ 納品時のご注意とお願い

◎納入条件は原則、現地車上渡しとなっております。
納入時前後、以下の点にご注意及びご協力をお願い致します。

- ・納入時、本体は非常に重量がありますので、最低4人(サイズ、物量によってはそれ以上)による車上よりの荷下ろしをお願いします。
- ・重量の目安は118kg(GSD18)、163kg(GSD24)となります。但し、梱包材は含みません。
- ・受領時、お手数でも運転手立会いのもと、商品の検品を速やかに行い、欠品、異常、破損等がないかご確認ください。特に商品梱包に異常や破損が見られる場合、念入りに検品をし、商品に異常や破損がある場合にはその旨、運転手に伝え、受け取らずに持ち帰ってもらってください。
- ・後日、商品の異常や破損を発見された場合は、納品日より一週間以内に物流調達部までご連絡ください。その際、原因が運送時、現場のいずれに起因するか判断基準となりますので、状況の詳細のご連絡と、梱包材及び商品の厳密な保管をお願い致します。また、お手数ですが証拠写真(デジカメ画像推奨。携帯電話での画像では証拠能力がありません)等を撮っていただく対処が迅速になりますので、ご協力お願い致します。商品引き取り後の検品で明らかに現場でおきたと思われる異常や破損が発見された場合、有償となりますのでご注意ください。
- ・現場にて不要となった梱包材等は現場での処分をお願いいたします。

■ 現場搬入時のご注意

- ・商品はパレットに固定されて納品されます。
パレットのままクレーンで吊上げて荷下ろししてください。



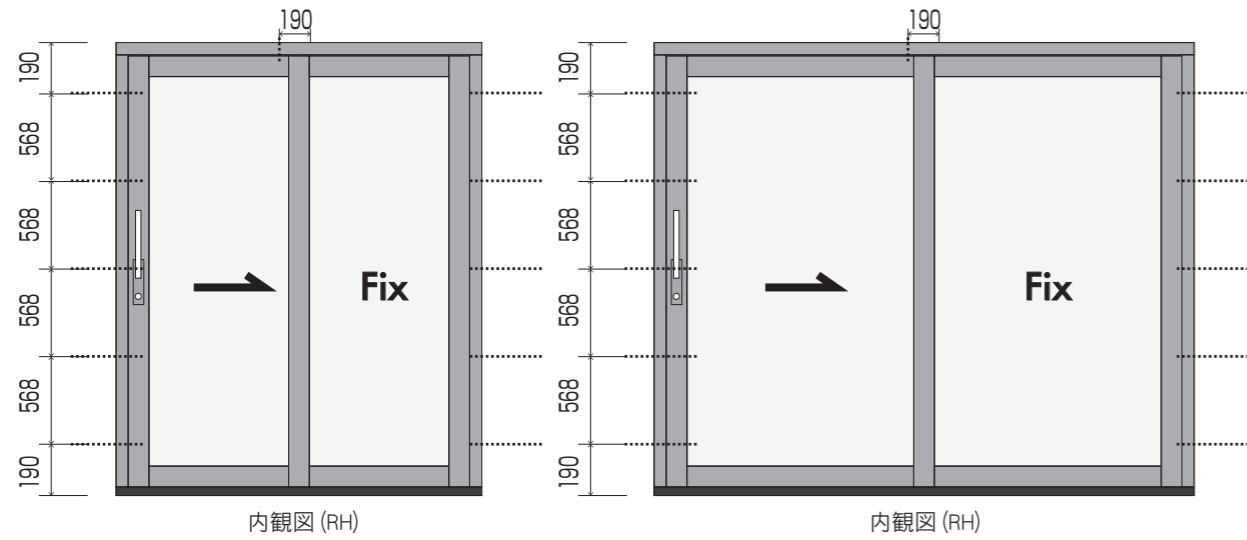
重量表

枠外寸法	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
		1580	1680	1780	1880	1980	2080	2180	2280	2380	2480	2580	2680	2780	2880	2980	3080	3180	3280
18	1780	101kg	108kg	114kg	120kg	127kg	133kg	140kg	146kg	153kg	159kg	165kg	172kg	178kg	185kg	191kg	197kg	204kg	210kg
19	1880	107kg	114kg	120kg	127kg	134kg	141kg	148kg	154kg	161kg	168kg	175kg	181kg	188kg	195kg	202kg	208kg	215kg	222kg
20	1980	113kg	120kg	127kg	134kg	141kg	148kg	155kg	163kg	170kg	177kg	184kg	191kg	198kg	205kg	212kg	220kg	227kg	234kg
21	2080	118kg	126kg	133kg	141kg	148kg	156kg	163kg	171kg	178kg	186kg	193kg	201kg	208kg	216kg	223kg	231kg	238kg	246kg
22	2180	124kg	132kg	140kg	148kg	155kg	163kg	171kg	179kg	187kg	195kg	202kg	210kg	218kg	226kg	234kg	242kg	250kg	257kg
23	2280	130kg	138kg	146kg	154kg	163kg	171kg	179kg	187kg	195kg	204kg	212kg	220kg	228kg	236kg	245kg	253kg	261kg	269kg

■ 取付方法

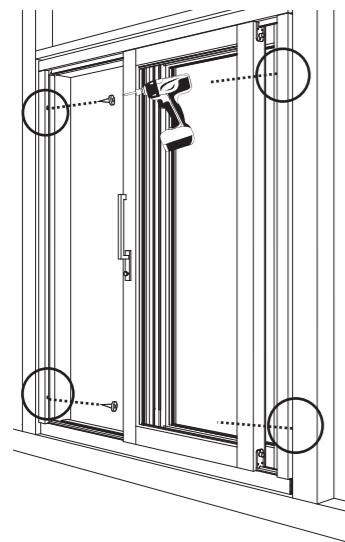
1. フレームスクリューの確認

建具枠の下記の点線の位置にフレームスクリューが取付けられています。



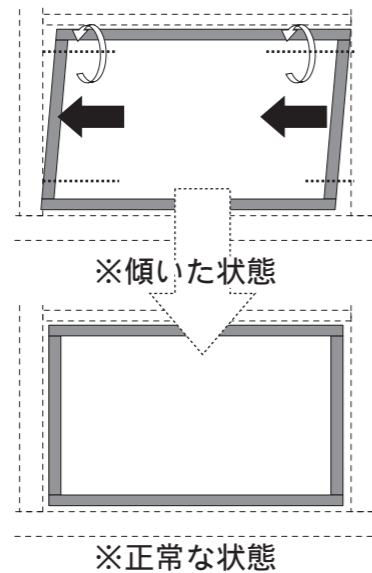
2. 窓の仮止め

取付前に構造体の開口の垂直・水平・対角の確認を行ってください。上・左右のフレームスクリューを締め、仮止めのためにビス止めしてください。



3. 窓の本締め

仮止めの後、窓の開閉がスムーズに行われるよう、枠のゆがみや、全体の水平・対角を調整します。



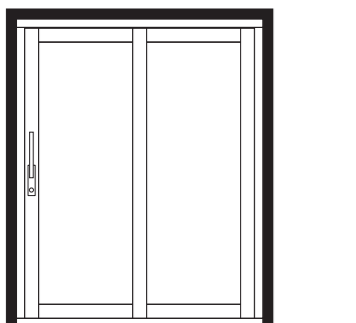
※

10mm レンチでフレームスクリューを回し、調整を行います。



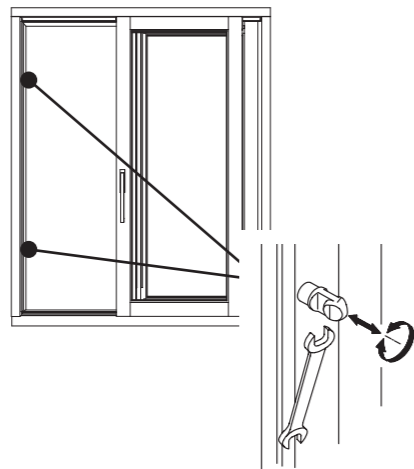
4. 断熱処理

窓本体を固定後、断熱欠損の無いように構造体と窓枠の隙間に断熱材を充填し、コーキングと防水テープで止水処理をしてください。

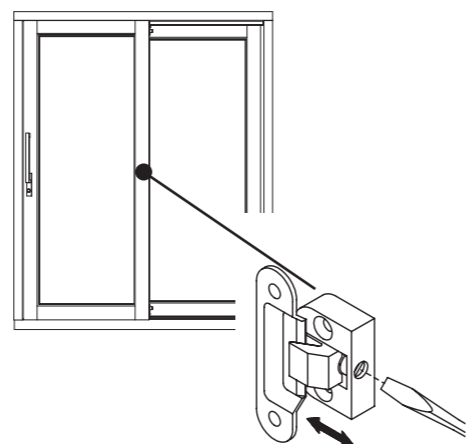


5. 調整 (必要な場合)

ロックボルトで枠と扉の戸締め調整。



召し合わせ部の金物で障子の引き寄せを調整。



■ 寸法表

W(幅) 寸法

W寸法呼称	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
枠外寸法(mm)	1580	1680	1780	1880	1980	2080	2180	2280	2380	2480	2580	2680	2780	2880	2980	3080	3180	3280
ラフ開口(mm)	1600	1700	1800	1900	2000	2100	2200	2300	2400	2500	2600	2700	2800	2900	3000	3100	3200	3300
※1 有効開口(mm)	595	647	697	747	797	847	895	947	997	1047	1097	1147	1197	1247	1297	1347	1397	1447
ガラス寸法(mm)	616	666	716	766	816	866	916	966	1016	1066	1116	1166	1216	1266	1316	1366	1416	1466

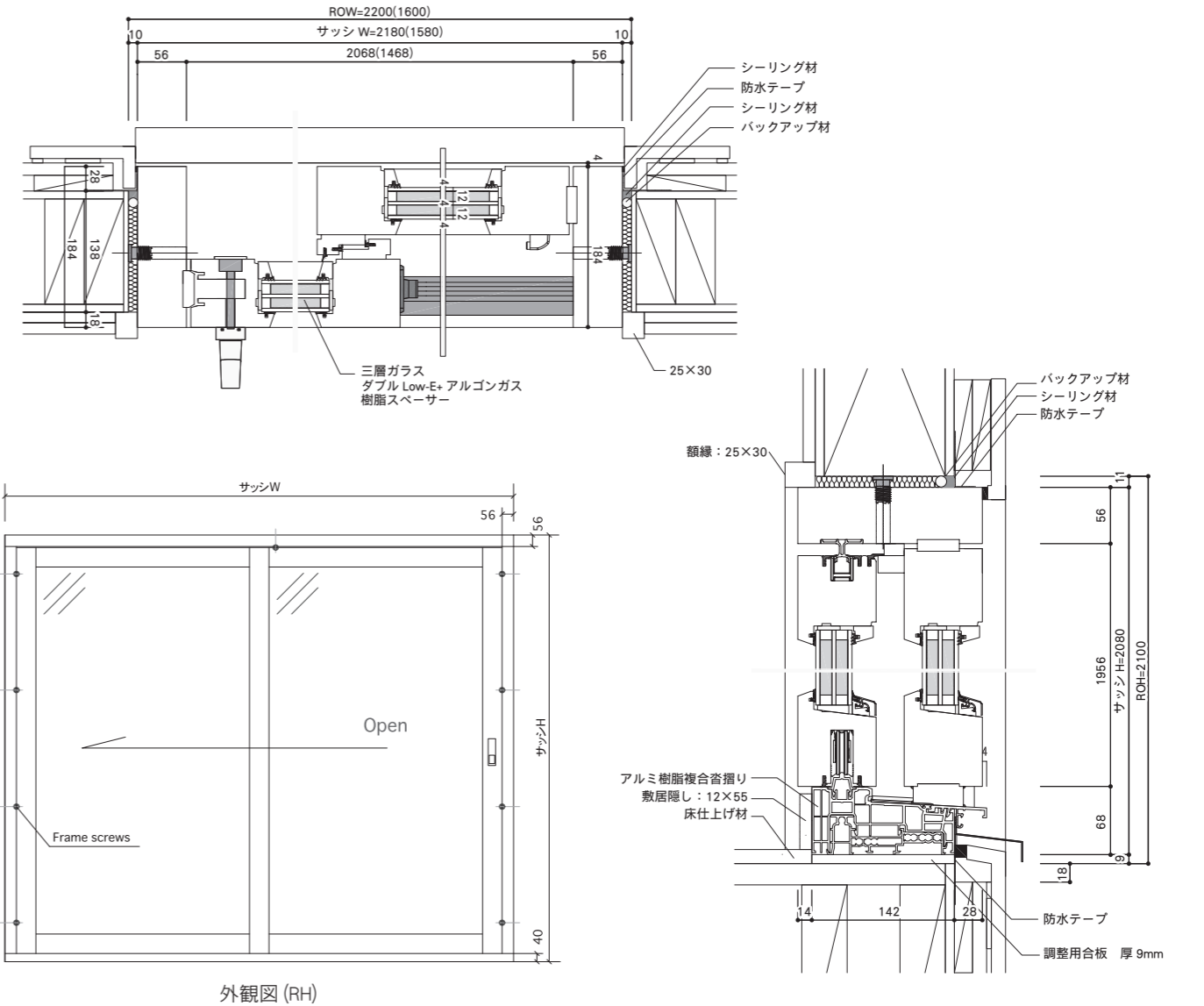
※1 FIX 障子のストッパーが無しの場合は +65mm が有効開口となります。

H(高さ) 寸法

H寸法呼称	枠外寸法(mm)	ラフ開口(mm)	有効開口(mm)	ガラス寸法(mm)
18	1780	1800	1613	1491
19	1880	1900	1713	1591
20	1980	2000	1813	1691
21	2080	2100	1913	1791
22	2180	2200	2013	1891



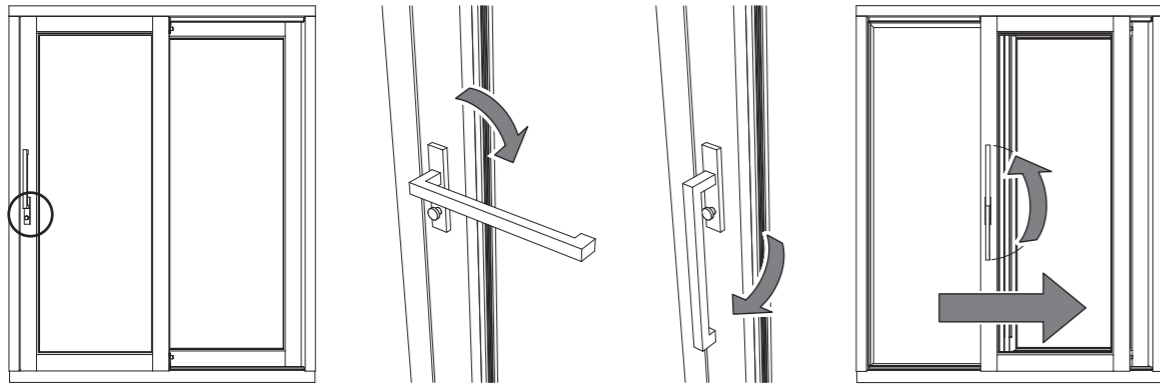
■ 参考納まり図



障子の取り外し

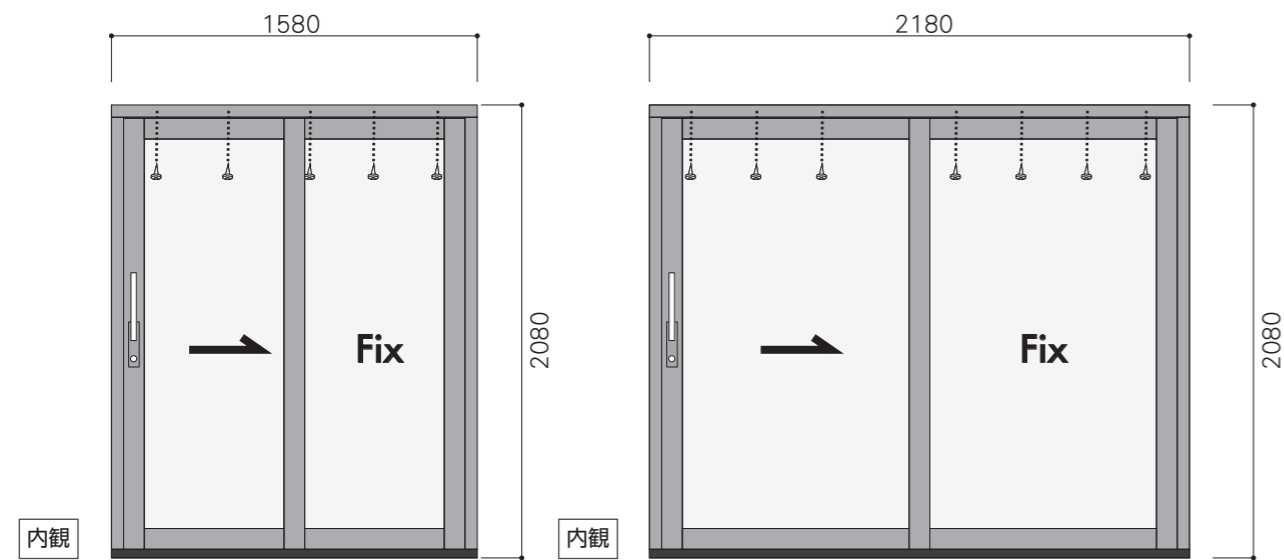
1

サムターンのロックを解除し、ハンドルを下にして、障子を移動し、ハンドルを上に戻しロック状態にします。



2

上アルミレールを外します。



16/21 サイズ

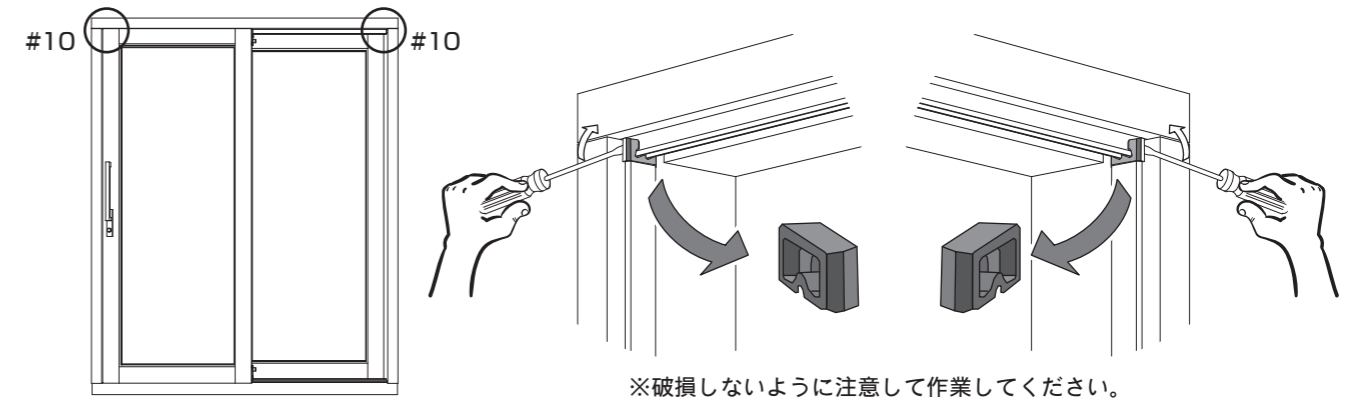
上アルミレール固定用ビスは5~6本です。

22/21 サイズ

上アルミレール固定用ビスは7~8本です。

3

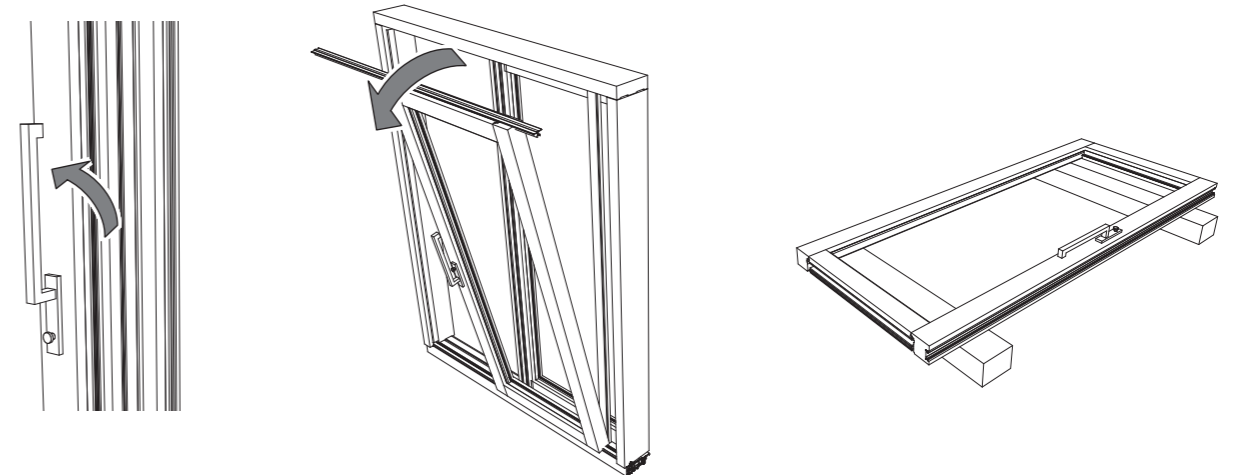
ハンドル側、縦枠上部のアルミレール用ゴムスペーサー (部品番号 #10) をヘラやマイナスドライバーを差し込み、取り外します。



※破損しないように注意して作業してください。

4

ハンドルを上向き (ロックした状態) にして、障子をロックします。上枠からアルミレールを引っ張り、障子と一緒に手前に倒しながら外します。

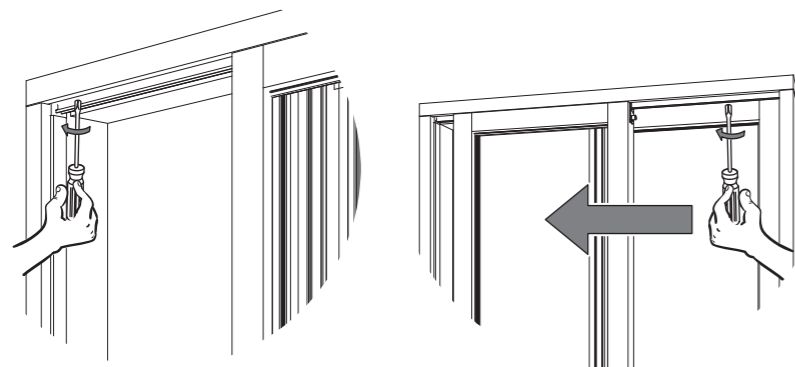


※

ハンドルをロックすることで、障子全体が下に落ち、上枠に干渉する事無くレールを外せます。

※

障子を外したら、ハンドルが床にあたらないように台木等の上に乗せて、寝かした状態で置いてください。



16/21 サイズ

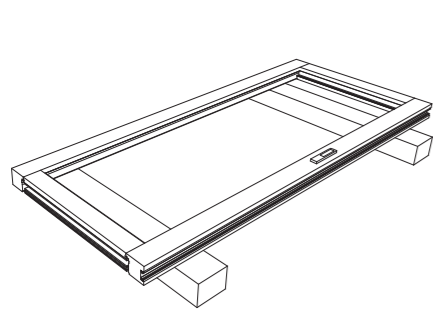
障子を開けた状態でビス 2~3 本を取り、閉めた状態でさらにビス 2~3 本を取る。

22/21 サイズ

障子を開けた状態でビス 3~4 本を取り、閉めた状態でさらにビス 3~4 本を取る。

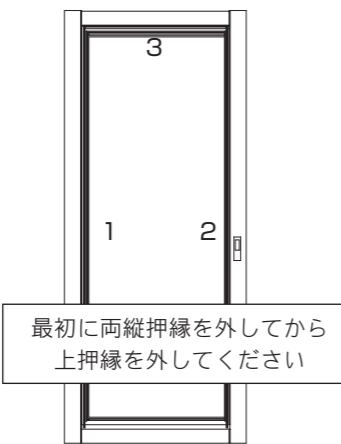
■ ガラスの取り外し

1 寝かした状態で作業してください。



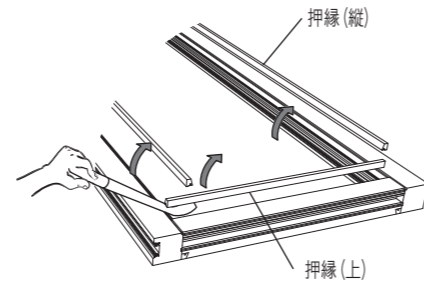
外面を上置いて下さい

2 3方の押縁(木製)を外します。

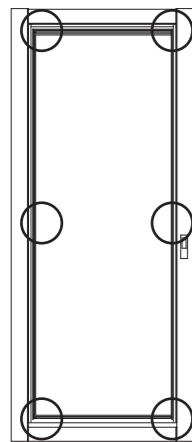


最初に両縦押縁を外してから
上押縁を外してください

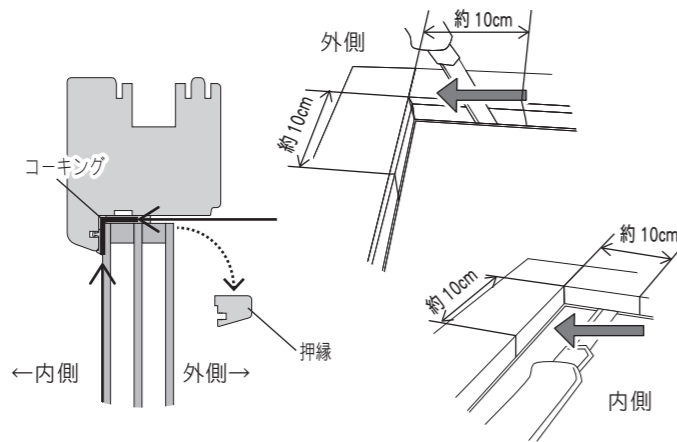
3 小型のボール等で傷付けないように注意しながら作業してください。



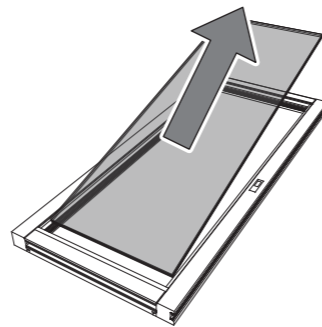
4 図の赤丸6カ所に、ガラスと障子の隙間をコーキング処理しています。



5 障子の表裏両面からカッターを挿入し、コーキングを切ってください。

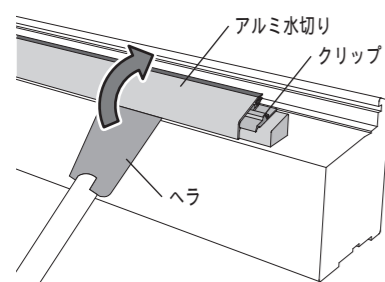


6 下枠側水切り金物とガラスが接触しないように気をつけて、吸盤を使用してガラスを引き抜いてください。



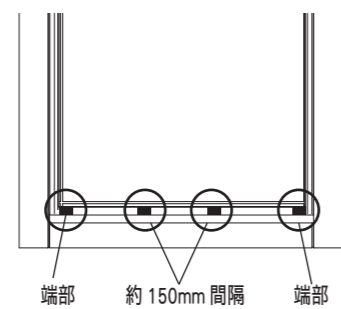
■ アルミ水切り金物の交換方法

1 アルミ水切りの下にある樹脂製の水切り用クリップの位置を確認し、各クリップとアルミ水切りの隙間にヘラを差し込み、外します。

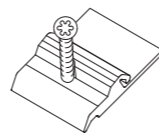


※ アルミ水切りは変形します。その場合、新品と交換してください。

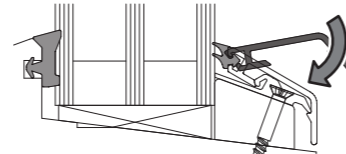
2 水切り用クリップは下図の赤丸部分に取り付けてあります。(目安)



3 水切り用クリップを新しい物に交換し、既存のビス穴位置から少しずらして取付ける。

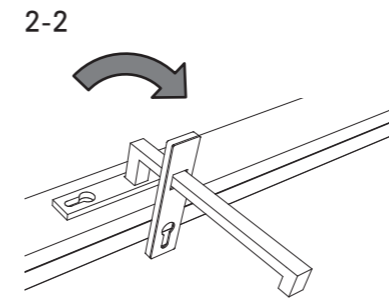
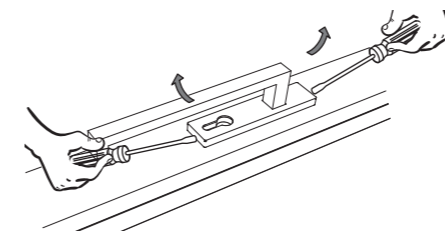


4 クリップ上段の溝にアルミ水切りを差し込み、下段のクリップをはめ込んでください。硬い場合は当て木を介して叩き込んでください。

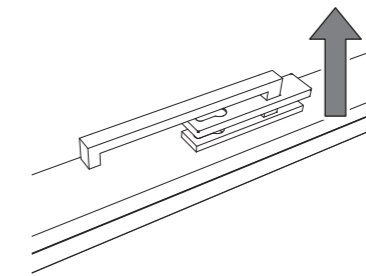


■ ハンドル交換

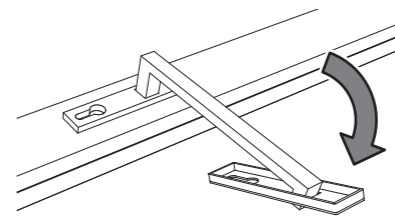
1 ハンドル用台座プレートの下に差し込み、外します。



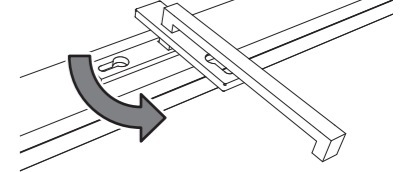
1-2



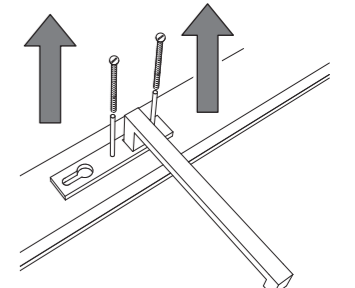
2-3



2 ハンドルを90度回転させ、台座プレートを抜き取ります。



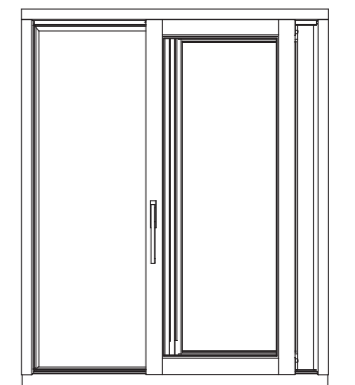
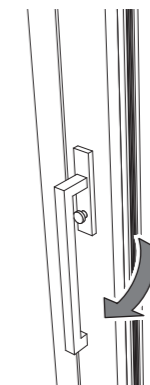
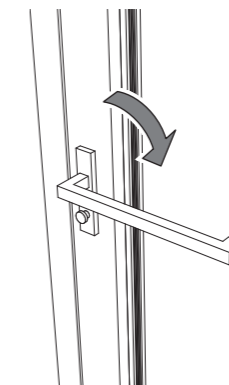
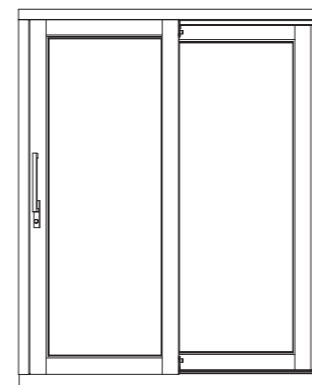
3 ハンドル用固定ビスを2本外します。



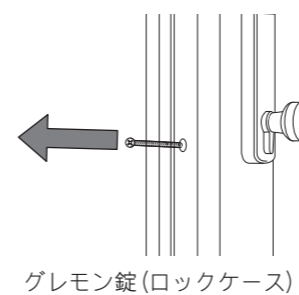
※ ハンドルの反対面にある引き手プレートに落下に注意してください。

■ サムターンの取り外し

1 サムターンを解錠し、ハンドルを下向きにして障子を開きます。

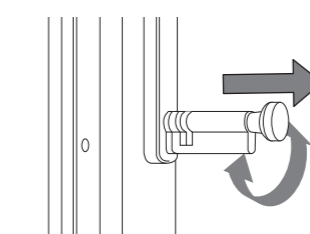


2 サムターンの固定ビスを外します。



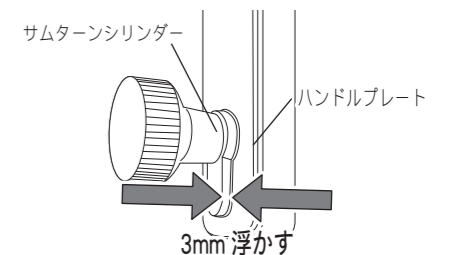
グレモン錠(ロックケース)

3 サムターンシリンダーを抜き取ります。



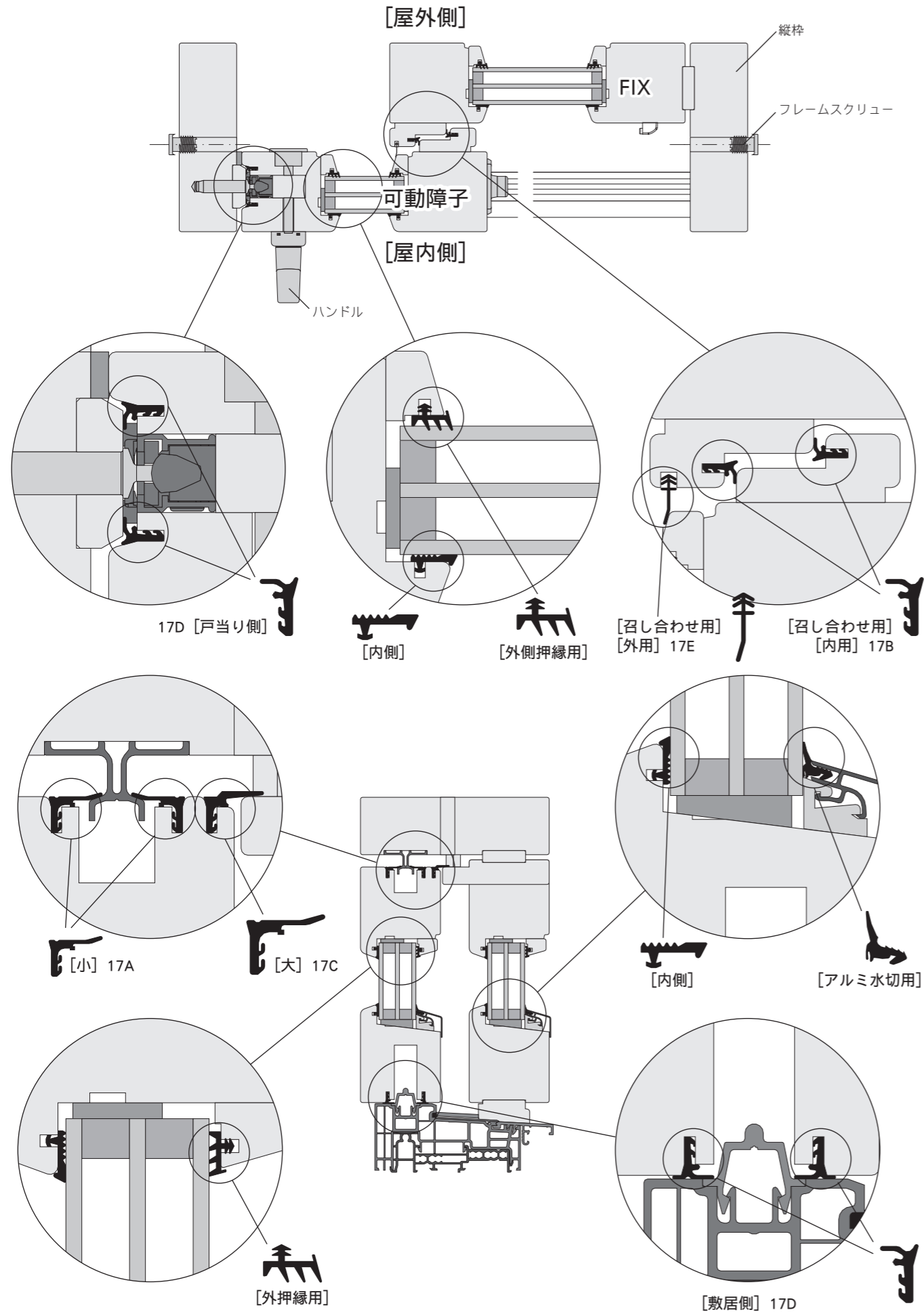
注意 抜き取る時に、ノブを左右にまわしながらサムターンシリンダーを抜き取ってください。

取付方法 取り外しの逆の手順で取り付けます。

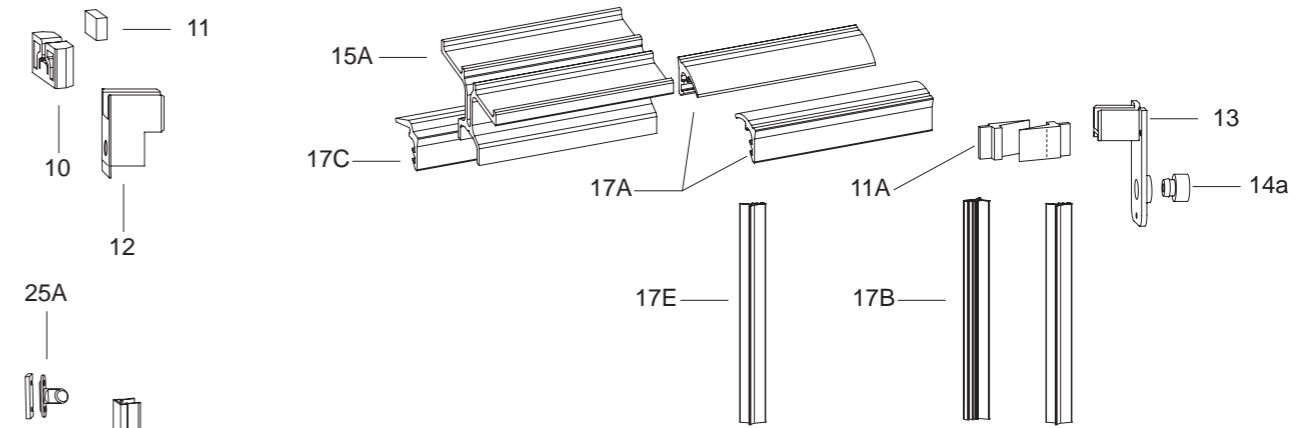


注意 サムターンシリンダーはハンドル用台座プレートから3mm程度浮いている状態で固定してください。

■ ガスケット取付図

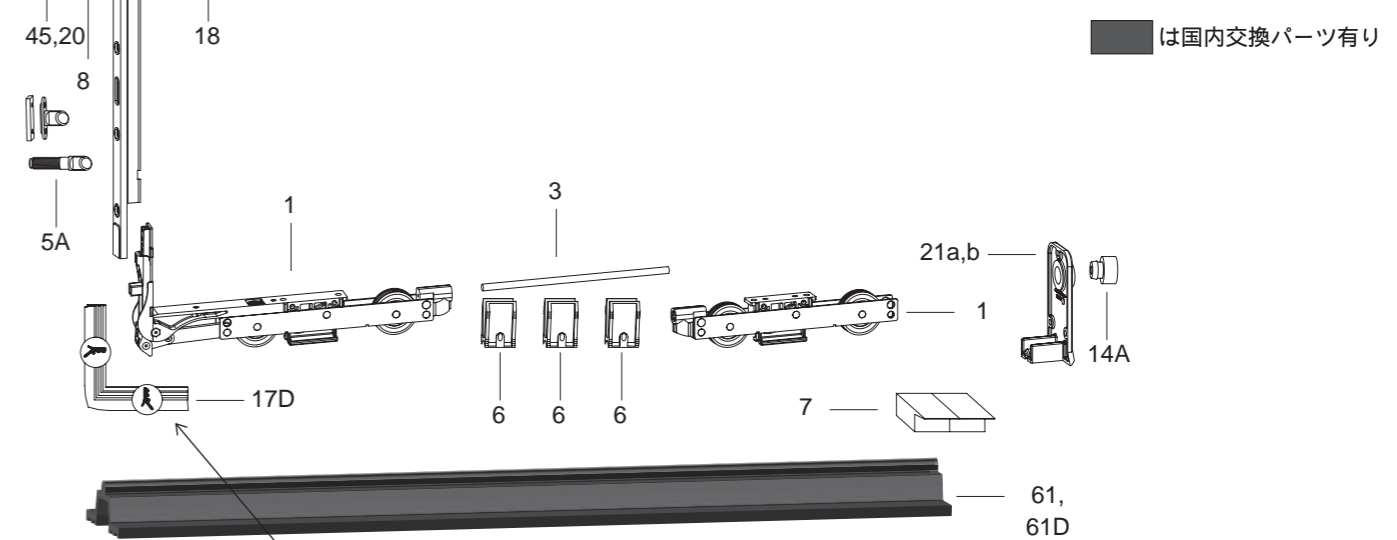


■ 部品構成図



1	ローラー(戸先側)	88	屋内アルミ敷居用ゴムスペーサー
3	ローラー接続ロッド φ8	90	アルミ水切り
4	ロックケース(グレモン)	91	アルミ水切り用ゴムシール
6	接続ロッド用ガイド	11A	ガスケット用プレート
7	下アルミレール用 隙間プレート	14A	ストッパーゴム
8	サムターン固定用ビス穴キャップ	15A	上アルミレール
10	上アルミレール用ゴムスペーサー(ハンドル側 縦枠上端)		
11	隙間ゴム	17A	上アルミレール用ガスケット
12	上アルミレール用ガイド(ハンドル側:樹脂製)	17B	障子用ガスケット(ストレートタイプ)
13	上アルミレール用ガイド(ストッパー側:樹脂製)	17C	障子上と上枠連結用ガスケット
18	ハンドル(サムターン穴有り)	17D	障子用ガスケット(コーナー専用)
19	ハンドル用ビス M6	21A,B	障子樹脂ガイド(ストッパー側下端)
20	引き手プレート(外)	25A	ロックボルト(障子)
21	召し合わせ引き寄せ金具	17E	召し合わせ用(外用)ガスケット OT-KUMI
45	引き手プレート(外)		
		5A	ロックボルト(枠)
		61D	下アルミレール
61	下アルミレール		

■ は国内交換パーツ有り



※17D
可動用障子の下角部のガスケットは一体型のガスケットになります。
(2面のみコーナージョイント有り)